



菊地 優 「歴史的建築物の構造保全技術」

工学研究院建築都市空間デザイン部門・建築構造計画学研究室

email: mkiku@eng.hokudai.ac.jp

内線 5329、研究室HP <http://www.eng.hokudai.ac.jp/labo/ariel>

出身地 北海道

地震国日本では、歴史的建築物を後世に継承していく上で耐震対策は避けることができない課題です。さらに、建築デザインを維持するためには特殊な補強方法が必要となります。当研究室の主要研究テーマである免震構造は、既存建築物にも適用可能であり、建物の改変を最小限できる利点があります。この利点を活かし、免震構造によって歴史的建築物の耐震補強を実現できます。

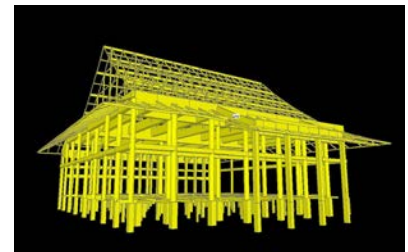
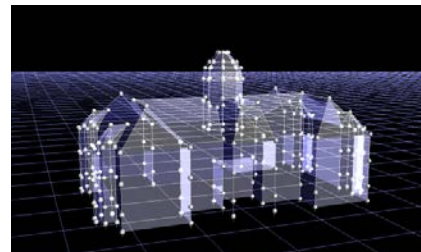


国立西洋美術館



大阪市中央公会堂

当研究室の研究成果の適用事例
(免震化工事による耐震補強)



当研究室で調査した北海道内の重要文化財建築

<社会実装への可能性> (3点以内)

振動測定に基づく建築構造物の動的
特性評価

動的特性評価に基づく振動解析モデル
の構築

免震・制振構造物の地震応答解析